東西の雄を読む

ブックリスト

国立大学の後期試験や合格発表が行われる時期です。そこで今回は、日本の国立大学の「東西の雄」である、東京大学・京都大学の教授や卒業生などが書いた本を紹介します。難しい本も多いですが、挑戦してみませんか？

編集・発行　さいたま市立東浦和図書館
展示期間　2024 年 3 月 5 日～3 月 24 日

本展示の開始時に用意した資料の一部を紹介します。

★東京大学の教授や卒業生などが書いた本

- 『教養として学んでおきたい仏教』
  島田裕巳／著　マイナビ出版　2019

- 『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』
  加藤陽子／著　朝日出版社　2009

- 『炎上 CM でよみとくジェンダー論』
  瀬地山角／著　光文社　2020

- 『パパは脳研究者　子どもを育てる脳科学』
  池谷裕二／著　扶桑社　2020

- 『映画論講義』
  蓮實重彦／著　東京大学出版会　2008

- 『アニメーション、折りにふれて』
  高畑勲／著　岩波書店　2013

- 『井上陽水英訳詞集』
  ロバート　キャンベル／著　講談社　2019

- 『50 代、足していいもの、引いていいもの』
  岸本葉子／著　中央公論新社　2020

- 『そのへんをどのように受け止めてらっしゃるか』
  能町みね子／著　文藝春秋　2020

- 『忘れられたベストセラー作家』
  小谷野敦／著　イースト・プレス　2018

★京都大学の教授や卒業生などが書いた本

- 『博物館と文化財の危機』
  岩城卓二／編　高木博志／編　人文書院　2020

- 『つかふ　使用論ノート』
  鷲田清一／著　小学館　2021

- 『百姓・町人・芸人の明治革命　自由民権 150 年』
  津田正夫／著　現代書館　2023

- 『京大式へんな生き物の授業』
  神川龍馬／著　朝日新聞出版　2021

- 『和食の地理学　あの美味を生むのはどんな土地なのか』
  金田章裕／著　平凡社　2020

- 『音楽の危機　≪第九≫が歌えなくなった日』
  岡田暁生／著　中央公論新社　2020

- 『広辞苑先生、語源をさぐる』
  新村出／著　河出書房新社　2018

- 『グッドモーニング』
  最果タヒ／著　思潮社　2007

- 『かのこちゃんとマドレーヌ夫人』
  万城目学／著　筑摩書房　2010

- 『マルガリータ』
  村木嵐／著　文藝春秋　2010

★その他の、東京大学や京都大学に関連した本

- 『東大教授、若年性アルツハイマーになる』
  若井克子／著　講談社　2022

- 『京大芸人』
  菅広文／著　講談社　2008

- 『東大 vs 京大入試文芸頂上決戦』
  永江朗／著　原書房　2017

さいたま市立東浦和図書館　さいたま市緑区中尾 1440-8
Tel　048-875-9977　　Fax　048-875-9687
市図書館ホームページ　https://www.lib.city.saitama.jp/